羽昨工高新聞

第１３９号

発行所
石川県羽咋市西釜屋町
石川県立羽咋工業高校
TEL (0767) 22－1193

編集兼発行
羽咋工高生徒会新聞部

有志竟成（ゆうしきょうせい）
～新しい時代に必要となる能力とは～

学校長　稲垣　裕

本校は、昭和三十七年四月の開校から五十八年目を迎える。校訓に「自律・創造」を掲げ、地域に貢献する人材育成のため、資格取得を含めた学習、部活動の推進、挨拶励行等に取り組み、総合的な人間力を高めることを目指してきた。

卒業生は、一万一千人を超える。（一一、五六八人）。県内外の企業等で活躍する卒業生のおかげで、本校生徒に信頼や期待を寄せてくれている企業が多く、「羽咋工業高校にしか求人を出さない」企業もあるなど就職面での有利性を感じている。

企業を訪問して卒業生の様子を伺うと、「羽咋工業の生徒は、実直、まじめ、やる気があり、早く仕事を覚える」「素朴で頑張る」など高い評価を頂いている。企業によっては、人事担当者が本校の卒業生であることも珍しくない。就職した職場でも本校卒業生が先輩後輩として繋がり、仕事面を含めての多岐にわたるサポートをしてくれているように思う。

だが今後は、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、予測困難な時代を迎える。社会や職業の在り方そのものも大きく変化する可能性が指摘されている。新しい時代に必要な力とはどんな力なのか考えてみたい。

まず我々は、この変化の予測が難しい時代を否定的に捉えるのではなく、「進展・革新」と前向きに捉え、いかなる変化にも対応しなければならない。本校としても新しい社会に対応できる人材を育成しなければならない。そのために私は、「志」を持つことが必要と考える。三月の卒業式に卒業生に伝えるとともに、生徒玄関に掲示をした「志ある者は、事竟（ことつい）に成る」である。これは、中国の後漢書（ごかんじょ）にある言葉だが、「志を曲げることなく堅持していれば、必ず成し遂げられるということ」である。堅く志を持つことにより、何事にも失敗を恐れず勇気を持って挑戦することができる。さらには失敗をしても、努力し、課題を克服し挑戦を続けることにより、成し遂げることが出来るということである。何事も簡単に成功することは少なく、挫折を味わい、そこから立ち直り、挑戦することが大切であると言える。諦めない強い心を持ってもらいたい。

何かに挑戦し、為し得なかったときは、自らを振り返り課題を明確にすること。そしてその課題に向き合わなければならない。それが、仕事上の課題の場合、チームで解決策を考えて取り組むことになる。その際には、チーム内をまとめると共に、き出すリーダーシップも必要になる。

平成三十年三月に学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準である学習指導要領が改訂告示された。そこでは、厳しい挑戦の時代を乗り越え、伝統や文化に立脚し、高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り開いていく力が必要とされている。また、何事にも主体的に取り組もうとする意欲や、多様性を尊重する態度、他者と協働するためのリーダーシップやチームワーク、コミュニケーションの能力、豊かな感性や優しさ、思いやり等が重要であるとされている。

羽工生として、高い「志」を持ち、目標をしっかりと定め、何事にも挑戦し、総合的な人間力を高め、地域社会で貢献する社会人になることを期待する。

ヨット部世界選手権出場

本校ヨット部が七月三日から七月十一日にポルトガルで開催される国際四二〇級世界選手権に日本代表で出場します。参加するのは三年電子機械科後石原優奈さんと三年電気科河崎姫弓さんです。世界選手権での結果にも期待しますが、大会に参加することで、全国高校総体や国民体育大会の上位入賞につなげていただきたいです。

第53回校内陸上競技大会

六月五日（水）に天候にも恵まれ校内陸上競技大会が開催されました。男子は各学年のクラス対抗で、女子は学年対抗でおこなわれました。一人一人が記録を目指して頑張っていました。また今年は保護者の方々のご協力で、給水テントが設けられ、多くの生徒が利用していました。

【クラス対抗優勝】
一年　12H
二年　22H
三年　33H
女子　三年生

【個人の部優勝者】

男子
１００ｍ　一年　遠田　圭佑（12H）
二年　中村　旭希（23H）
三年　岡原　滉聖（31H）
２００ｍ　一年　石田　蒼惟（12H）
二年　仲村　瞬壱（22H）
三年　亀田　凌汰（31H）
４００ｍ　一年　三津田光紀（11H）
二年　牧野　智也（22H）
三年　山田　康平（32H）
８００ｍ　一年　山本　悠人（11H）
二年　伊藤利久也（22H）
三年　山崎　魁斗（31H）
１５００ｍ　一年　砂山　健祐（11H）
二年　山岸　大智（23H）
三年　辻花　晃聖（32H）
走高跳　一年　表　慎介（11H）
二年　中山　宙大（23H）
三年　松尾　弓也（32H）
走幅跳　一年　前田　航希（12H）
二年　一谷　泰輝（22H）
三年　津田　翔也（33H）

三段跳　一年　西田　真人（12H）
二年　平田　光也（22H）
三年　吉田　樹生（33H）
ジャベリック投　一年　板坂　龍心（13H）
二年　松本　結人（22H）
三年　永滝　由汰（33H）
円盤投　全学年対抗　河合　亮甫（32H）
４×１００ｍＲ　一年　12ＨＡ
二年　21ＨＡ
三年　31ＨＡ
４×４００ｍＲ　一年　12ＨＡ
二年　21ＨＡ
三年　33Ｈ

女子（女子は全学年）
１００ｍ　吉岡　沙月（33H）
２００ｍ　青谷　多瑛（23H）
８００ｍ　猿田　楓（33H）
走高跳　島崎　安奈（31H）
走幅跳　河崎　姫弓（32H）
ジャベボール投　小田　純華（33H）
円盤投　川浪　彩香（33H）
４×１００ｍＲ　１年生

新任先生紹介コーナー

1 氏名・担当教科
2 前任校
3 趣味・特技
4 羽工生の印象
5 羽工での抱負

1 中谷　義宏
教頭・数学科
2 金沢辰巳丘高校
3 温泉めぐり・球技
4 欠席がほとんどなく、健康的な人が多い。
5 生徒の皆さんにまけないように、気力を充実させていきたい。

1 飯井　沙織
国語科
2 輪島中学校
3 サッカー観戦・ピアノ演奏
カラオケで長時間耐久歌合戦ができる
4 とても明るくはきはきしていて気持ちがいい。
5 私も負けないくらい明るく元気に頑張りたい。

1 木村　勉
地歴公民科
2 明和特別支援学校
3 世界遺産を訪ねること。
4 廊下などで自分から挨拶してくる生徒が多い。
5 写真や模型などを授業の中でたくさん提示していきたい。

1 中出　公平
数学科
2 小松明峰高校
3 子どもの学童野球の応援・将棋
4 明るく元気。
5 少しでもみなさんの役に立てればと思っています。よろしくお願いします。

1 文後　豪介
保健体育科
2 中能登中学校
3 散歩・珈琲
4 元気で、校歌等の歌声が大きい。
5 久しぶりの高校での勤務なので早く慣れたい。また伝統あるラグビー部の復活に貢献したい。がんばります。

1 高島絵里奈
英語科
2 金沢北陵高校
3 旅行・冷蔵庫にあるもので料理を考えて作ること。
4 表情が明るい。校歌の声が大きい。活発。
5 将来に向けて努力するみんなのサポートをしていきたいと考えています。よろしくお願いします。

1 坂下　辰雄
工業科・電子機械科
2 七尾東雲高校
3 旋盤
4 真面目な生徒が多い。
5 頑張ります。

1 一谷　直人
工業科・電気科
2 七尾東雲高校
3 囲碁好き。ひかるの碁はすべて持っています。
4 「やるときはやる」校歌の声にびっくりしました。
5 羽咋工業高校に来たのも何かの縁。早く学校に慣れてみなさんと共に頑張ります。

1 大岩　紀夫
工業科・電気科
2 小松工業高校
3 朝学習の練成
4 みんな快活なクラブに所属しているようですね。
5 ともにがんばりましょう。

1 兼間由佳里
工業科　建設造形科土木コース
2 七尾東雲高校
3 愛犬と遊ぶこと。特技は小さな字を書けること。
4 魅力的な生徒がたくさんいるなと感じます。
5 できるだけ多くの生徒と関わりたいです。

1 長原　美音
養護教諭
2 金沢二水高校
3 読書・ヨガ
4 元気・挨拶ができる。
5 健康意識を高め、健康を一生の宝物にできる生徒を育てる。

1 稲安　未央
事務部
2 なし
3 野球観戦
4 生徒一人一人のあいさつの元気がいい。
5 少しでも役に立てるようがんばります。

1 畑谷　茂正
事務部
2 志賀高校
3 スポーツ観戦
4 元気がいい。
5 頑張ります。

1 北　豊子
事務部
2 志賀放課後児童クラブ
3 料理
4 挨拶が徹底されているので気持ちがよいです。
5 トイレをピカピカに掃除したいと思います。

前期生徒会執行部決まる

四月一五日（月）に行われた、前期生徒会役員選挙がおこなわれました。信任投票となり、全員が信任されました。

四月一六日（火）に校長室において、稲垣学校長から任命書が手渡されました。学校長から激励の言葉をいただきました。各種行事や一日一善運動、前期生徒会最大の行事である羽工祭にむけて、気持ちを新たにしていました。

前期生徒会執行部
会　長　亀田　凌汰（31H）
副会長　前田竹千代（32H）
副会長　赤池なるみ（32H）
書　記　西　未琴（33H）
会　計　川浪　彩香（33H）
文化委員長　出島　光翔（33H）
体育委員長　竹本　真基（31H）